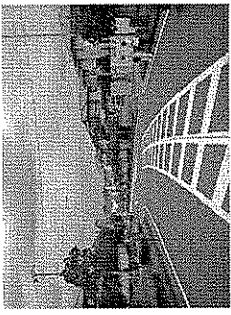
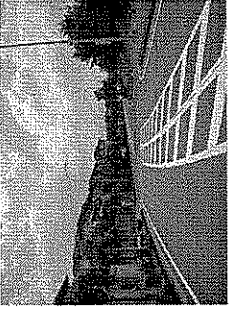

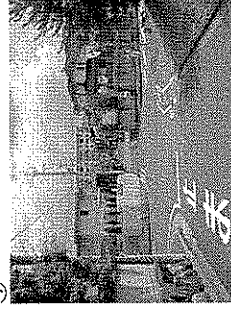
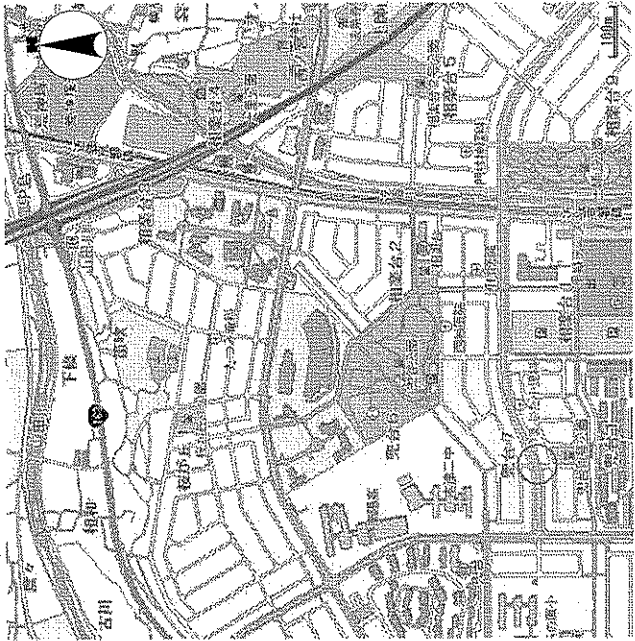
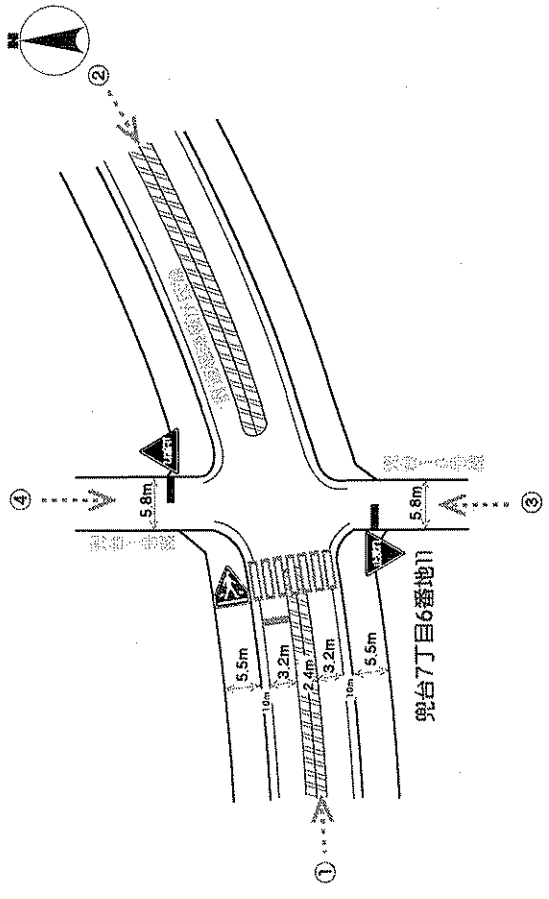


<p>整理番号</p>	<p>17</p>	<p>写真</p>	<p>真</p>
<p>交通安全施設</p>	<p>横断歩道</p>	 	 
<p>所在地</p>	<p>木津川市兜台7丁目6番地11先 府道相楽桜が丘線交差点</p>		
<p>現在の状況</p>	<p>要望場所は、兜台7丁目地内を東西に走る府道相楽桜が丘線と、兜台団地内を南北に走る市道兜台1号線及び市道兜台10号線との交差点である。 府道相楽桜が丘線は、道路両側に歩道が設置された道路幅員約20mの道路で交通量は少なく、一方の市道兜台1号線及び市道兜台10号線は、道路幅員約6mの住宅内道路で、主に住民の出入りに利用されている道路である。</p>		
<p>要望内容</p>	<p>横断歩道の設置を要望 (受理番号126、7月8日)</p>		
<p>位置図</p>		<p>交差点図面</p> 	
<p>対応案</p>	<p>・車道と歩道は縁石で区分され、切り下げがない。また、府道を横断する歩行者は少なく、通行車両が途切れず、長時間横断待ちする状況はなく、十分横断が可能であり、横断歩道の設置の必要性は低いいため実施しない。</p>		